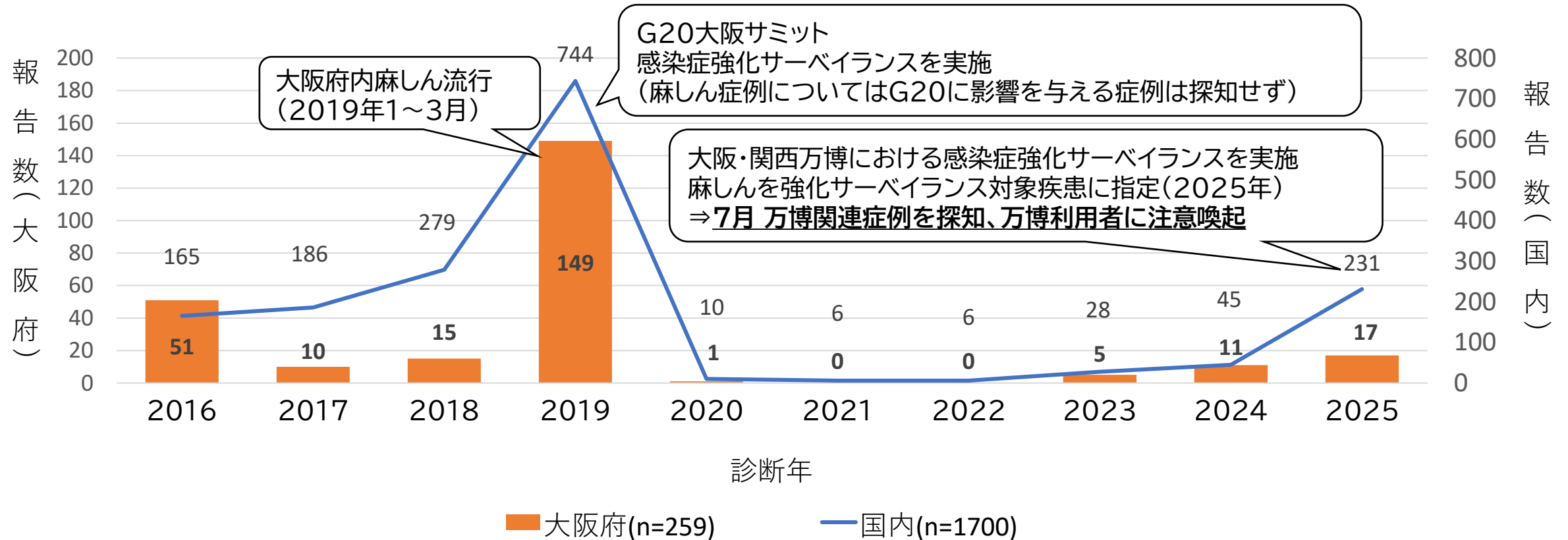


令和7年度大阪府感染症対策審議会
麻しん及び風しん対策部会

大阪府内の麻しん事例の 報告と対応について

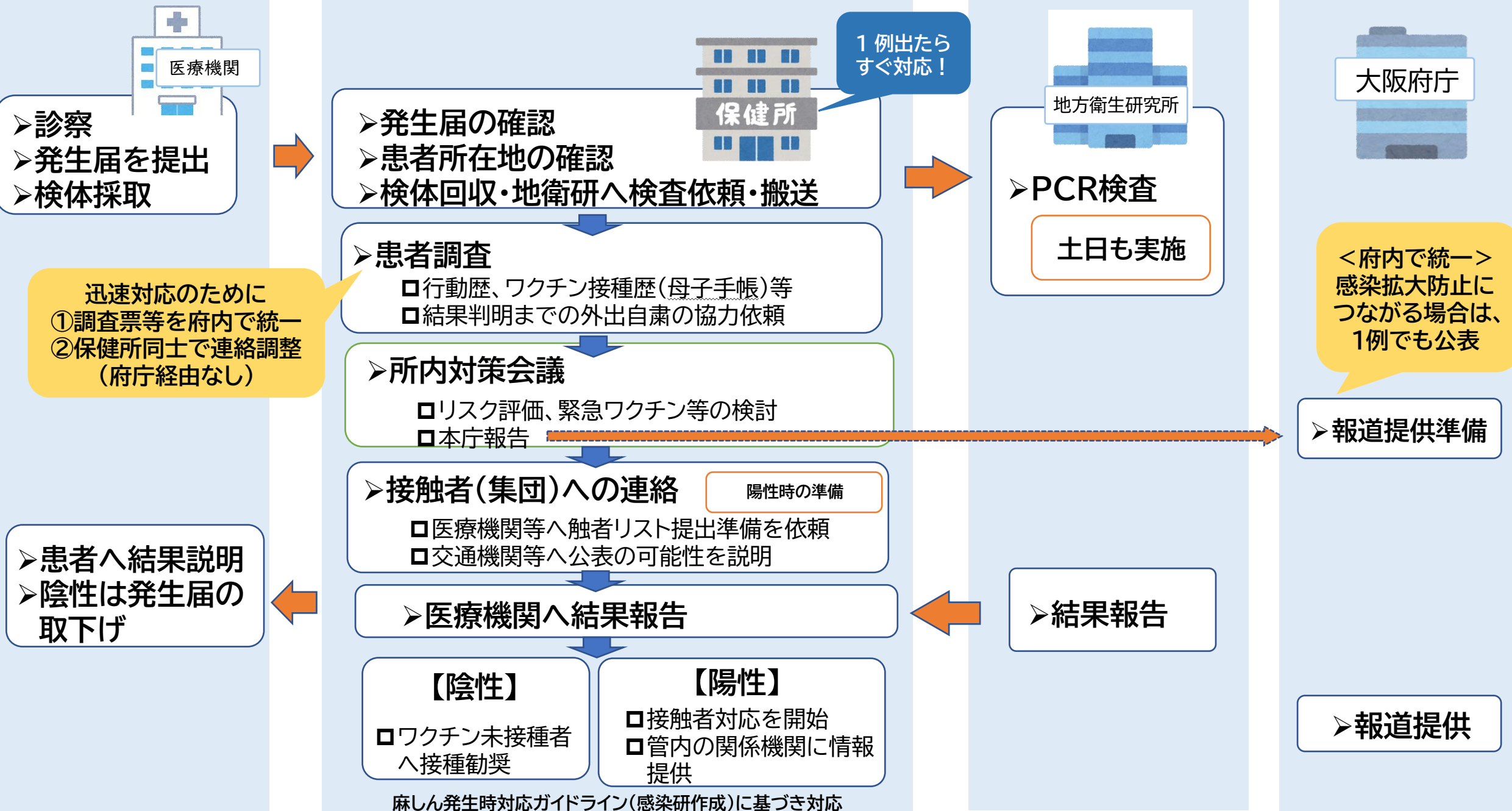
大阪府 健康医療部 医療感染症対策課
感染症企画グループ

麻しんの発生動向(国内・大阪府, 2016～2025年)



- 新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴う国内外における人の往来制限に伴い、2020～2022年の国内・大阪府内の報告数は大きく減少した。
- 新型コロナウイルス感染症対策が緩和された2023年には、年間報告数は前年より増加し、直近数年間は増加傾向となっている。

大阪府保健所等の対応フロー



2025年の大阪府内での麻しん事例

NO	HC	年齢	性別	ワクチン	発症日	遺伝子型	渡航歴等	報道提供
1	大阪市	10歳未満	男	なし	2/16	B3	海外(1/17~2/3)	2/21
2	泉佐野	20代	女	2回	2/14	B3	海外(2/4~2/8)	2/23、2/25
3	藤井寺	30代	男	なし	2/13	B3	海外(2/1~2/4)	
4	東大阪市	30代	男	なし	3/5	B3	なし。	3/13
5	堺市	10歳未満	女	なし	3/5	B3	海外(11/30~2/25)	
6	豊中市	30代	女	1回	3/14	B3	なし。	
7	八尾市	30代	男	1回	3/16	B3	海外(3/5~3/9)	3/23
8	富田林	30代	男	なし	3/20	B3	海外。	
9	堺市	20代	女	2回	3/23	B3	なし。No5接触者。	3/26
10	大阪市	10歳未満	男	なし	3/25	B3	海外(2/18~3/18)	4/4
11	東大阪市	30代	男	不明	3/31	B3	なし。	4/9
12	大阪市	10歳未満	女	なし	4/9	B3	なし。No10接触者	4/14
13	大阪市	30代	女	2回	4/12	B3	修飾麻しん	
14	大阪市	10代	男	なし	4/20	B3	なし。No10接触者。	
15	枚方市	20代	女	なし	6/20	B3	海外。	
16	大阪市	60代	女	なし	7/30	-	修飾麻しん。抗体検査(IgM)で診断(PCR検査(-))	
17	大阪市	20代	男	2回	9/1	D8	海外(8/13~8/19)	9/8

課題:全国的にベトナムからの輸入症例が多発しています。

2025年の麻しんに係る報道実績

大阪府では、麻しん患者(府内外問わず)が発生し、感染可能期間に他者に感染させるおそれのある行動歴がある場合、報道提供を行い広く府民に対し注意喚起を実施。(X:フォロワー4.1万人)

No	発信日時	発信内容	ネット記事	X(閲覧数)	府外患者
1	2月21日(金)	麻しん(ららぽーと、マツキヨ)	ABC、YTV、MBS、関西テレビ	71,975	
2	2月23日(日)	麻しん(関空、メディカルモール)	ABC、NHK、	100,000 13,453	
3	2月25日(火)				
4	3月7日(金)	麻しん(関空、南海、近鉄)	ABC、YTV、関西テレビ、奈良新聞	16,120	○
5	3月13日(木)	麻しん(東大阪医療C)	ABC、YTV	15,219	
6	3月19日(水)	麻しん(関空、JR、HEP FIVE、ルクア)	ABC	57,005	○
7	3月23日(日)	麻しん(八尾市立病院)	ABC、YTV、関西テレビ、産経新聞	13,965	
8	3月27日(木)	麻しん(JR阪和線)	ABC、共同通信、もう1社	24,710	
9	4月4日(金)	麻しん(十三市民病院)	MBS、ABC	24000	
10	4月9日(水)	麻しん(近鉄電車)	共同、ABC	48000	
11	4月14日(月)	麻しん(ららぽーと吹田)	ABC、関西テレビ	114000	
12	4月22日(火)	麻しん(近鉄、大阪メトロ)	ABC、MBS	23000	○
13	4月25日(金)				
14	4月23日(水)	麻しん(オアシス神崎川)	ABC、読売新聞	23000	
15	5月13日(火)	麻しん(関西空港)	MBS、読売新聞、福井放送、福井新聞	11000	○
16	5月27日(火)	麻しん(山陽新幹線)	産経新聞、中国新聞、共同	20000	○
17	7月5日(土)	麻しん「大阪・関西万博」	ABC、MBS、YTV、関西テレビ、日本テレビ、産経新聞、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、スポニチ、オリコンライブ	511000	○
18	9月8日(月)	麻しん「南海、JR、大阪メトロ」	YTV、ABC、auポータル	34000	

課題:府外患者の府内施設利用について、府が探知していない事例がこの他に数例ありました。

大阪・関西万博での麻しん対応事例

患者情報：10歳代、男性 ワクチン歴2回 渡航歴なし
主症状：発熱、鼻汁、発疹、頭痛
発症日：6月21日(神奈川県調査により発症日に万博を利用)

大阪府の対応経過

7月3日 平塚保健所(神奈川県)が発生届(検査診断例)での届出。

7月4日 大阪市へ神奈川県より万博利用の一報、大阪府と情報共有。

大阪・関西万博感染症解析情報センターで緊急会議を実施。

大阪市が施設調査を実施、神奈川県を含め公表について協議。

大阪府、大阪市、万博協会が公表範囲を調整。

7月5日 関係自治体、万博協会が同時に報道提供を実施し、利用者に注意喚起。

ポイント

- ・他府県が絡む事例に対し、関係者が連携し迅速に対応できた。
- ・メディア、SNSを活用に広く注意喚起ができた。

2025年の課題点に対する対応

課題: 府外患者における府内施設の利用

対策: 大阪府から全国自治体に府内利用の申出の徹底を依頼

3月「麻しん患者発生の公表に係る情報提供の徹底について」を発出

課題: 海外からの持ち込み事例に対して

対策: ①渡航先情報の発信

報道提供の際、注意喚起のため、「渡航歴」を具体的に記載。

(渡航歴:あり→ベトナム)。

②外国人に向けた情報発信

「ベトナムフェス」(6月)や保健所にて、チラシを配布。

③渡航者に向けた注意喚起

SNSを用いて、長期休暇前に海外渡航者に対し、予防接種の確認や推奨を投稿。

論点:②外国人向けの情報発信や③渡航者に向けた注意喚起について、より対象者に対しアプローチできる方法について、ご議論いただきたい。

